

平成18年度 川崎市高津スポーツセンターの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1)指定管理者名	SELF高津スポーツセンター事業体（川崎市高津区宇奈根607番地） （構成団体：株式会社 カワサキスポーツサービス、高津総合型スポーツクラブ SELF）
(2)指定期間	平成18年4月1日から平成23年3月31日まで
(3)業務の範囲	・施設全般の管理運営に関する業務 ・施設設備の利用提供に伴う業務 ・建物及び附属設備の維持保全に関する業務 ・生涯スポーツ振興事業の実施等に関する業務 ・スポーツ行政等への協力業務 ・指定管理に付随する業務 ・その他施設の管理運営に関する業務

2 管理運営に対する評価

評価項目	平成18年度管理運営の状況	評価及び指導
1 総合的な運営状況		
(1)基本的な運営方針	地域社会のニーズに対応し、誰もが気軽にスポーツに親しみ、利用出来る施設という基本方針をスタッフミーティング等で徹底を図り、利用者対応、事業の企画立案、運営計画等に反映させるよう努めた。 事業等では採算性の高いスポーツデーでの要求課題型のプログラムだけでなく、必要課題型の事業として、全8種目、延100日のスポーツ事業の展開を図った。健康増進に関する事業(健康体操)、高齢者健康増進対策事業(健康大学)等を展開し、積極的に取り組んだ。 また、高津区保健福祉センターと連携を図り、子育て支援として各種幼児・児童スポーツ教室をはじめ中高齢者を対象にした健康づくり教室、ヘルスパートナー教室等を実施するなど区民から親しみのあるスポーツの拠点として管理運営を行った。また体育の日を利用した健康増進活動や高津総合型スポーツクラブSELFとジョイントした活動を実施した。 スタッフの日常における接客対応が適切に行われるよう留意し、市民からの好評を得ている。さらに、基本方針である行政の課題解決等にも留意した事業計画的に位置づけ、市民主体のスポーツ施設の創造に努めた。	公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。 地区スポーツセンター及び社会体育施設としての基本方針を確立し、事業実施・運営等に反映させるよう努めており高く評価する。 今後もスポーツ振興の区の拠点として、今日的諸課題や行政課題の解決、施設・機能の一層の有効活用に留意し管理運営・事業展開を図ること。
(2)維持管理等の再委託	維持管理業務を建物総合管理(設備保守等の計9業務)として一括発注を行い、トレーニング室(有資格者常駐配置及び運営業務)を委託実施した。 受託管理者とは常に連携を図り、補修・修繕等に迅速に対応し施設の安全管理をはじめ館内衛生管理の徹底に努めた。 朝・昼・夜間の清掃活動を行い常に館内の清潔に配慮し、館内が衛生的に管理されていることから来館者の好評を得ている。	再委託業務を総合管理業務として集約発注を行い経費の節減に努めている。事業者と連携を図り円滑な運営体制を確立し補修・修繕にも迅速に対応している。効果的・効率的に事業実施していると評価する。 今後も再委託業務について監督責任を果たし、適切な施設管理に努めること。
(3)広報活動	①広報誌の定期的な発刊 月に一回、生涯スポーツ情報や地域スポーツ情報の発信、スポーツ活動等への啓発記事、ニュースポーツの紹介などを中心としたスポセンニュースを発行し町内会の協力を得て地域の回覧板等に折込することができた。 ②インターネットホームページ常設 リアルタイムに情報を提供するホームページを常設し新教室の紹介や施設空き情報を毎日更新した。HPのヒット数は年間25,000件あり大きな成果があった。 ③地域ミニコミ紙の活用 地域情報紙に掲載を依頼しスポーツセンターの情報提供を積極的に行っている。また、スポーツ関係情報誌とも連携を図り高津スポーツセンターのPRに努めている。	広報紙を毎月発刊するとともに、町内会や各種情報誌等の協力を得て広報活動を行うなど積極的な取り組みが成されている。 利用者拡大に向けての広報だけでなく、各種スポーツ情報を掲載するなど地域スポーツ活動の活性化や啓発にも考慮しており高く評価する。 自己モニタリングやアンケート等をとおして広報効果についても検証を行っていくこと。

2 管理業務の実施状況

①休館日・開館時間	・休館日：年間 18日間 ・開館時間：9:00から21:30まで 21:30まで時間延長したことで、駐車場でのアイドリング等の夜間騒音による近隣からの苦情が懸念されたが、駐車場見廻りを実施したことから近隣からの苦情は皆無であった。 大会利用等に伴う利用時間延長（開館時間の延長・早朝の利用）の要望へは必要に応じ対応した。休館日の一部開館も行った。	利用者へのサービスの向上と地域への影響について充分に考慮し取組みがなされている。 今後も効率的・効果的な管理運営への取組みに努めること。																																										
②利用料金	①条例と同額にて設定 専用利用料金（平日アマチュアスポーツ入場料無利用の場合） <table><tr><td>種別</td><td>午 前</td><td>午 後</td><td>夜 間</td><td>全 日</td></tr><tr><td>大体育室</td><td>6,300 円</td><td>9,300 円</td><td>12,800 円</td><td>28,400 円</td></tr><tr><td>小体育室</td><td>2,500 円</td><td>3,700 円</td><td>5,100 円</td><td>11,300 円</td></tr><tr><td>第1武道室</td><td>900 円</td><td>1,500 円</td><td>2,000 円</td><td>4,400 円</td></tr><tr><td>第2武道室</td><td>900 円</td><td>1,500 円</td><td>2,000 円</td><td>4,400 円</td></tr><tr><td>研修室</td><td>1,600 円</td><td>1,900 円</td><td>2,800 円</td><td>6,300 円</td></tr></table> 個人利用料金（カッコ内：6歳以上20歳未満の者20歳以上の学生） <table><tr><td>種別</td><td>午 前</td><td>午 後</td><td>夜 間</td></tr><tr><td>大体育室</td><td rowspan="5">200円 (100円)</td><td rowspan="5">200円 (100円)</td><td rowspan="5">200円 (100円)</td></tr><tr><td>小体育室</td></tr><tr><td>トレーニング室</td></tr><tr><td>第1武道室</td></tr><tr><td>第2武道室</td></tr></table> ②条例外の割引サービスの設定 ・個人利用回数券の設定 6枚綴り（5枚分の料金）の回数券を設定した。	種別	午 前	午 後	夜 間	全 日	大体育室	6,300 円	9,300 円	12,800 円	28,400 円	小体育室	2,500 円	3,700 円	5,100 円	11,300 円	第1武道室	900 円	1,500 円	2,000 円	4,400 円	第2武道室	900 円	1,500 円	2,000 円	4,400 円	研修室	1,600 円	1,900 円	2,800 円	6,300 円	種別	午 前	午 後	夜 間	大体育室	200円 (100円)	200円 (100円)	200円 (100円)	小体育室	トレーニング室	第1武道室	第2武道室	条例に基づいた利用料金が設定されている。 割引率と利便性を向上させた個人利用回数券の設定は利用サービスの向上が図られていると評価する。 公平性・平等性及び受益者負担について留意し利用料金の設定を行うとともに、利用者の利便性や利用サービスの向上に努めること。
種別	午 前	午 後	夜 間	全 日																																								
大体育室	6,300 円	9,300 円	12,800 円	28,400 円																																								
小体育室	2,500 円	3,700 円	5,100 円	11,300 円																																								
第1武道室	900 円	1,500 円	2,000 円	4,400 円																																								
第2武道室	900 円	1,500 円	2,000 円	4,400 円																																								
研修室	1,600 円	1,900 円	2,800 円	6,300 円																																								
種別	午 前	午 後	夜 間																																									
大体育室	200円 (100円)	200円 (100円)	200円 (100円)																																									
小体育室																																												
トレーニング室																																												
第1武道室																																												
第2武道室																																												
③諸施設の活用と提供サービス	通路や共有部分を活用し掲示板や情報コーナーを設置するなどしてスポーツ関係・文化関係・学校・行政等に関する情報や地域の情報を掲示し来館者から好評を得ている。 ホームページと館内掲示板に空き情報を毎日提供するなど施設の有効活用を図り、キャンセル等の空きをうめることができた。	通路や共有部分等施設の有効活用により情報サービスの向上が図られている。 施設空き情報の精力的な広報活動等により利用率を上げ、スポーツ活動の場の提供に努めている。																																										
④個人情報保護や情報公開の取扱	法令に基づき独自の規定「高津スポーツセンター個人情報保護規程」を策定し、情報管理責任者を選任するなどして定期的に点検を行った。さらに、スタッフへの周知徹底を図るため個人情報保護に関する研修会を実施し取扱いの適正化を図った。 今年度は情報開示請求はなかったが、速やかに対応できるよう運営管理に関する情報の整理・保管を行った。	独自に個人情報保護に関する規定を設け適正な管理に努め、情報公開についても迅速な対応に留意しており評価できる。 個人情報の適正な取扱・管理について今後も徹底すること。																																										
⑤利用促進	館内に最新空き情報掲示板を設置し、施設の空き状況を明確にしたため各種団体・地域団体の利用が増加し、各施設の稼働率を上げることができた。 市民の要望に応え、子育て支援の一環として幼児親子スポーツ教室の実施し、中高年の健康づくりのための事業を通年に渡って実施した。また、高齢化社会という時代に沿った課題に向けた事業として、保健福祉センターと連携し水中運動を取り入れた生活習慣病予防等を取り上げた事業を実施した。	施設空き状況の積極的な広報、市民要望への対応、社会的課題への取組みなど、精力的な取組みについて高く評価する。 今後も利用促進に向けた事業展開を図るよう努めること。																																										

⑥人員配置	総括責任者及び副責任者には教員資格・健康運動指導士等資格を有するもの、会社経営経験者を配置した。専門部所には経験を有したものを配置し地域の人材をパートタイムで雇用したことにより必要に応じた人員配置が効率よく臨機応変に実施できた。 総括責任者1名、副責任者1名、管理担当主任者1名、管理担当6名、事業担当主任者1名、事業担当3名、総務担当主任者1名、総務担当1名	適正な人員配置を行なっている。 施設運営時の人員体制についても効果的及び効率的な運営に努めている。 今後もスポーツ振興という特性を有する施設の管理運営であることに留意し人員配置を行うこと。
⑦人材育成	今年度は接客マナー研修、接客話法・服装について、防災訓練・心肺蘇生法研修、接客話法・クレーム処理について、AED・心肺蘇生法研修、事務管理研修(ふれあいネット)、トレーニング室登録制導入に伴い個人情報管理等の研修を実施した。	スポーツ施設の管理運営に必要な人材育成に取り組んでいる。 今後も管理運営従事者に対し資質向上と責任意識の向上を図るよう努めること。
⑧危機管理	危機管理の基本計画を策定し、火災訓練、災害時避難誘導訓練を実施した。また、迅速な対応ができるように危機管理研修の実施のほか、自主防災計画の掲示、書類の整備をスタッフに徹底した。	緊急時に備えた危機管理計画の策定や防災計画の作成・掲示など危機管理に努めている。 今後も日常の防災管理の徹底を図り、施設の安全管理に努めるとともに、緊急時に備えた体制の整備、スタッフの研修・訓練に努めること。

3 事業実施状況

①施設利用提供業務	館内の利用環境の向上のため有線放送によるBGM提供や館内観葉樹設置、常に清潔な館内管理等を行った。大会イベント等による利用の際の事前打ち合わせについて、来館による事前打ち合わせだけではなく、利用者のニーズに合わせて電話やメール等を用いるなどのサービスに努めた。 今年度の利用者数は前年度とほぼ同数であった。 利用者数(H18年度) <table><tr><td>4月</td><td>5月</td><td>6月</td><td>7月</td><td>8月</td><td>9月</td><td></td></tr><tr><td>13,553</td><td>15,109</td><td>15,145</td><td>15,068</td><td>12,985</td><td>14,832</td><td></td></tr><tr><td>10月</td><td>11月</td><td>12月</td><td>1月</td><td>2月</td><td>3月</td><td>合計</td></tr><tr><td>16,293</td><td>15,647</td><td>12,062</td><td>11,301</td><td>13,588</td><td>14,991</td><td>170,574</td></tr></table>	4月	5月	6月	7月	8月	9月		13,553	15,109	15,145	15,068	12,985	14,832		10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	16,293	15,647	12,062	11,301	13,588	14,991	170,574	利用環境の向上への精力的な取り組みがなされている。 想定していた宮前スポーツセンターの開館に伴う利用者数の減少もなかった。 施設利用提供に際しては公平で平等な利用を確保し、利用環境の維持・向上を図り、利用者の満足度を高めるよう努めること。
4月	5月	6月	7月	8月	9月																									
13,553	15,109	15,145	15,068	12,985	14,832																									
10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																								
16,293	15,647	12,062	11,301	13,588	14,991	170,574																								
②個人開放事業(スポーツデー)	プログラムの策定には、利用統計やアンケート、他施設の状況把握、地域ニーズの調査等を実施した。 利用者の要望に応え個人開放事業の参加機会を拡充するため施設の空き時間の有効活用を積極的に行った。 <table><tr><th>期 日</th><th>内 容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>毎週月曜</td><td>バスケットボール</td><td rowspan="7">47,595 名</td></tr><tr><td>毎週火曜</td><td>卓球 エアロビクス 健康体操 バスケットボール</td></tr><tr><td>毎週水曜</td><td>バドミントン ヨガ</td></tr><tr><td>第 2・4 水曜</td><td>卓球</td></tr><tr><td>毎週木曜</td><td>エアロビクス 健康体操</td></tr><tr><td>第 1・3 木曜</td><td>柔道・剣道</td></tr><tr><td>毎週金曜</td><td>卓球 バドミントン</td></tr><tr><td>毎日</td><td>トレーニング室</td><td>46,498 名</td></tr></table>	期 日	内 容	参加者数	毎週月曜	バスケットボール	47,595 名	毎週火曜	卓球 エアロビクス 健康体操 バスケットボール	毎週水曜	バドミントン ヨガ	第 2・4 水曜	卓球	毎週木曜	エアロビクス 健康体操	第 1・3 木曜	柔道・剣道	毎週金曜	卓球 バドミントン	毎日	トレーニング室	46,498 名	ニーズに関する情報収集を精力的に行い、施設の空き時間を有効活用するなどして、効率的・効果的にプログラム実施していると評価する。 今後も多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。							
期 日	内 容	参加者数																												
毎週月曜	バスケットボール	47,595 名																												
毎週火曜	卓球 エアロビクス 健康体操 バスケットボール																													
毎週水曜	バドミントン ヨガ																													
第 2・4 水曜	卓球																													
毎週木曜	エアロビクス 健康体操																													
第 1・3 木曜	柔道・剣道																													
毎週金曜	卓球 バドミントン																													
毎日	トレーニング室	46,498 名																												

③スポーツ教室事業や地域における生涯スポーツ振興の推進に必要な各種事業	1期は基本的に従来の教室種目を継承したが2期より空き時間等を利用しニーズの高い教室を実施した。 新たな事業として、カワサキスイミングと提携し水中運動を入れた健康塾・健康大学を実施した。健康指導では高津区保健福祉センターと連携しメタボリックシンドローム予防相談・体操等を実施した。地域防犯グループとタイアップして、ワンワンパトロール隊の犬の教育、散歩の際の歩き方教室も実施した。 スポーツ教室 <table><tr><th>期 日</th><th>対 象</th><th>内 容</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>5/12～7/14</td><td>15 歳以上</td><td>ボクササイズ</td><td>79 名</td></tr><tr><td>9/7～11/9</td><td>小学生以上</td><td>フラダンス</td><td>71 名</td></tr><tr><td>1/11～3/15</td><td>15 歳以上</td><td>バドミントン</td><td>41 名</td></tr><tr><td>7/18～8/16</td><td>小学生</td><td>こども体操</td><td>136 名</td></tr><tr><td>10/11～12/13</td><td>2・3・4 歳児</td><td>親子スポーツ教室</td><td>138 組</td></tr><tr><td>10/3～12/5</td><td>15 歳以上</td><td>太極拳</td><td>50 名</td></tr></table> スポーツ振興事業 <table><tr><th>事業名</th><th>期 日</th><th>参加者数</th></tr><tr><td>体育の日記念事業</td><td>10 月 10 日</td><td>298 人</td></tr><tr><td>高津健康塾</td><td>毎週月・木・金曜</td><td>568 人</td></tr><tr><td>健康大学</td><td>全 22 回</td><td>230 人</td></tr><tr><td>健康入門講座</td><td>全 8 回</td><td>88 人</td></tr><tr><td>ワンワンパトロール教室</td><td>1 回</td><td>60 人</td></tr></table>	期 日	対 象	内 容	参加者数	5/12～7/14	15 歳以上	ボクササイズ	79 名	9/7～11/9	小学生以上	フラダンス	71 名	1/11～3/15	15 歳以上	バドミントン	41 名	7/18～8/16	小学生	こども体操	136 名	10/11～12/13	2・3・4 歳児	親子スポーツ教室	138 組	10/3～12/5	15 歳以上	太極拳	50 名	事業名	期 日	参加者数	体育の日記念事業	10 月 10 日	298 人	高津健康塾	毎週月・木・金曜	568 人	健康大学	全 22 回	230 人	健康入門講座	全 8 回	88 人	ワンワンパトロール教室	1 回	60 人	地域団体や民間スポーツ施設との連携など精力的な取組みがなされており高く評価する。 今後も多くのニーズに対応できるよう努め、特に社会的課題や地域的課題等にも留意すること。 また、教室終了後の活動支援等についても検討すること。
期 日	対 象	内 容	参加者数																																													
5/12～7/14	15 歳以上	ボクササイズ	79 名																																													
9/7～11/9	小学生以上	フラダンス	71 名																																													
1/11～3/15	15 歳以上	バドミントン	41 名																																													
7/18～8/16	小学生	こども体操	136 名																																													
10/11～12/13	2・3・4 歳児	親子スポーツ教室	138 組																																													
10/3～12/5	15 歳以上	太極拳	50 名																																													
事業名	期 日	参加者数																																														
体育の日記念事業	10 月 10 日	298 人																																														
高津健康塾	毎週月・木・金曜	568 人																																														
健康大学	全 22 回	230 人																																														
健康入門講座	全 8 回	88 人																																														
ワンワンパトロール教室	1 回	60 人																																														
④スポーツ情報の提供及び相談業務	ホームページの充実を図りさまざまなスポーツ情報をリアルタイムに発信した。 相談業務ではトレーニング室に健康運動指導士を4人配備し常に健康相談に対応できるよう体制を整え、主に中高年を対象にした運動の指導と相談は好評を得ている。	ホームページによる情報提供や健康運動指導士による健康相談体制整備など、情報提供や相談業務について精力的な実施がなされ評価できる。 今後も相談業務の充実と、スポーツ活動の拠点として、情報収集や相談ができる施設となるよう努めること。																																														
⑤指導者・ボランティアの育成	高津総合型スポーツクラブSELF・カワサキスイミング・区体育指導委員会との連携により、地域の指導者とのネットワーク化を図った。特に子育て支援・高齢者健康づくり支援等の指導者を中心に活動を推進している。 活動の場として、スポーツセンターにおける事業全般での登用のほか、総合型地域スポーツクラブ、町内会・自治会など地域活動を視野に入れ展開している。 地域のボランティアグループとのコミュニケーションを密に行い各種イベントへの参加や指導者の派遣も行った。	地域指導者のネットワーク化への取組み、指導者の事業運営への登用や地域活動への展開など、精力的な取組みがなされていると評価する。 今後も人材育成及び活動の場づくりに努めること。																																														
⑥自主事業に関する事項	清涼飲料水の自動販売機を2台設置した。今まではなかった、ペットボトルのスポーツドリンクを中心に販売を行った。価格を一般自動販売機より値引き提供した。 スポーツ用品販売も実施した。シャトルや卓球玉は利用が多かった。また室内履きを忘れる利用者の為、シューズのレンタルを実施し需要が多い。	自販機設置をはじめ、スポーツ消耗品の販売やシューズのレンタルなど利用者の利便性の向上につながる自主事業の積極的な実施がなされている。																																														
4 収支状況																																																
①年間収支	平成18年度 決算額（単位 千円） <table><tr><td rowspan="4">収入</td><td>指定管理委託費</td><td>47,000</td></tr><tr><td>利用料金収入</td><td>26,537</td></tr><tr><td>事業収入他</td><td>4,206</td></tr><tr><td>収入 計</td><td>77,743</td></tr><tr><td rowspan="3">支出</td><td>管理運営費</td><td>61,896</td></tr><tr><td>事業費</td><td>13,424</td></tr><tr><td>支出 計</td><td>75,320</td></tr><tr><td colspan="2">収支差額</td><td>2,423</td></tr></table>	収入	指定管理委託費	47,000	利用料金収入	26,537	事業収入他	4,206	収入 計	77,743	支出	管理運営費	61,896	事業費	13,424	支出 計	75,320	収支差額		2,423	積極的な施設環境の整備やスポーツ振興事業の拡充を行いながらも支出超過することなく安定した管理運営を行っている。 今後も利用者サービスの維持・向上に留意した上で効果的・効率的な運営に努め、安定した管理運営を継続するよう努めること。																											
収入	指定管理委託費		47,000																																													
	利用料金収入		26,537																																													
	事業収入他		4,206																																													
	収入 計	77,743																																														
支出	管理運営費	61,896																																														
	事業費	13,424																																														
	支出 計	75,320																																														
収支差額		2,423																																														

3 管理運営に対する全体的な評価

公の施設としての理念を尊重し、社会体育施設としての役割を果たすよう努めている。
地域のスポーツ振興を担う施設として、スポーツ活動の場を提供するとともに、プログラムを含めた参加機会の提供、地域スポーツ活動の支援や意識啓発、地域人材の育成等に積極的に事業展開を図っている。
地域人材の運営管理への登用や参加を推進するとともに、積極的に地域との連携・融合に努めており高く評価する。
宮前スポーツセンターの開館に伴う利用者数の減少もなく、昨年度と同等の利用実績を確保している。
また、高津区保健福祉センターや民間スポーツ施設等と連携した事業実施に取り組むとともに、今日的課題に積極的に取り組んだスポーツ振興事業の企画・実施など、地区スポーツセンターの役割を果たすべく努めており高く評価する。

4 来年度の管理運営に対する指導事項等

今後も幼児から高齢者まで市民誰もが気軽にスポーツを楽しめるスポーツの拠点として、生涯スポーツを通じてのまちづくりを目指すとともに、市民の健康・体力の維持・増進やスポーツ活動の推進に努め、生涯スポーツの振興を図るよう努めること。
また、公平で平等な利用を確保しつつ、経済効果にも留意し、公共性と効率性との両立を目指すよう努め、サービス水準の向上と効率的な管理運営による経費節減に努めること。
自己モニタリングやアンケート等による広報効果の検証や教室終了後の活動支援等の検討など上記の「評価及び指導」欄に記した指導事項に留意し管理運営を行うとともに、総合型地域スポーツクラブの育成・支援、地域との連携によるスポーツ振興事業のほか、地域の活性化、高齢化対応、子育て支援、障害者スポーツ振興、健康都市づくりなどの行政課題の解決にも留意し、事業展開を図ること。